

# 「薬剤耐性菌スクリーニングにおける抗菌薬含有培地の有用性」 に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属溝口病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

**研究期間:2020年3月30日～2020年12月31日**

## 〔研究課題〕

薬剤耐性菌スクリーニングにおける抗菌薬含有培地の有用性

## 〔研究目的〕

菌血症に対する抗菌薬治療開始の遅れは、患者さんの予後を悪化させます。従来は血液培養を採取した後に経験的治療として抗菌薬を開始していますが、近年は薬剤耐性菌が増加しているため、選択した抗菌薬に抵抗性の場合も少なくありません。患者さんの予後を悪化させないためには、早期に薬剤耐性の有無をスクリーニングし、適切な抗菌薬を開始する必要があります。そこで今回、抗菌薬含有培地の薬剤耐性菌スクリーニングにおける有用性を検討します。

## 〔研究意義〕

薬剤耐性菌スクリーニングにおける抗菌薬含有培地の有用性が明らかになった場合、判定結果に基づいて適切な抗菌薬を早期に開始することで、敗血症の患者さんの予後を悪化させない可能性があります。を検討します。

## 〔対象・研究方法〕

2019年4月1日から2020年3月31までの1年間で抗菌薬含有培地で検査された検体を対象とし、実際の培養同定結果、薬剤感受性検査結果と比較し、抗菌薬含有培地の感度と特異度を調べます。

## 〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属溝口病院 第四内科

## 〔個人情報の取り扱い〕

匿名化し個人情報を保護します。個人情報が病院外に持ち出されることはありません。

## 〔その他〕

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

## 問 い 合 わ せ 先

研究責任者：菊池健太郎（帝京大学医学部附属溝口病院 第四内科学講座 准教授）

住所：川崎市高津区二子5-1-1 TEL：044-844-3333(代表)〔内線 3213〕